



平成 24 年度普及・指導者養成講座

本格的な余暇時代を迎えてマウンテンバイクを楽しみたいという人々が増えておりますが、マウンテンバイクに対する使い方の知識やマナーの浸透は立ち後れており、山でのハイカーなどとのトラブルや、購入したものの楽しみ方がわからないなど問題点があるのが現状です。マウンテンバイクを安全で楽しいスポーツとして普及させるためには、優れた指導者の活動も不可欠で、日本マウンテンバイク協会では、設立当時から指導者養成に力をいれています。

現在、協会の公認インストラクター、公認普及員は全国に約200名が登録し、自ら企画した講習会や協会からの派遣講習会をはじめIMBAに登録されたNMBP(ナショナル・マウンテンバイク・パトロール)としてローカルレベルの保全などに活動しています。また、協会では加盟のIMBAパトローラの支援などの特典や、公認資格の社会的位置づけの向上も図っています。

マウンテンバイクの正しい指導・普及に貢献できる方々の受講をお待ちしています。

公認インストラクター養成の場合は11月～12月に行う福岡、兵庫、静岡、栃木の各「講座」と、2月に行う「講座・検定」が連動しています。これは講習と検定を分け事前に十分なトレーニングと学習の時間を設けるためです。

公認普及員の登録資格認定は福岡、兵庫、静岡、栃木の各「講座」のみで終了いたします。

11月～12月 開催	H25. 2月 開催 (調整中)
福岡、静岡、兵庫、栃木 各講座	最終講座・検定
<p>実技、指導法、知識の講習 「検定」の受講資格が発生します。本講座の修了者は次年度の公認普及員の登録資格が与えられます。</p>	<p>平成 24 年度普及・指導者養成講座修了者または平成 22/23 年度養成講座修了の現公認普及員の方が対象です。この合格者は期限内に登録して資格が発生いたします。</p>



希望者のみ

●日時/会場:(変更される場合があります)

- 兵庫講座 グリーンピア三木
平成24年11月23日(金祝)～11月24日(日)
- 静岡講座 日本サイクリスポーツセンター
平成24年12月1日(土)～12月2日(日)
- 福岡講座 北九州市立 玄海青年の家
平成24年12月8日(土)～12月9日(日)
- 栃木講座 宇都宮市冒険活動センター
平成24年12月15日(土)～12月16日(日)
- 最終講座(検定) 調整中
平成25年2月

●日 程:(変更される場合があります)

- 1日目(土) 10:30-11:00 受付(食事は済ませて集合)
11:00-15:00 実技講習 1
16:00-20:00 講義 1
18:00-18:45 夕食
19:00-20:00 講義 2
- 2日目(日) 9:00-12:00 実技講習 2
13:00-15:00 実技講習 3 終了後解散
(検定では筆記、面接、実技検定を実施)

●参加資格:

マウンテンバイクの正しい指導・普及を志す 20 才以上の者(平成25年3月31日現在)および、現公認普及員登録者。参加定員各会場20名程度。定員になり次第締め切ります。

最終講座は本年度の福岡、兵庫、栃木、静岡のいずれかの会場での養成講座を修了している方、または現公認普及員登録者で平成 22/23 年度普及・指導者養成講座修了者のみが受講できます。

●受講料:

一般 17,000円 / 協会会員 15,000円
(兵庫のみ一般16,000円/協会会員14,000円)

※受講料には傷害保険、テキスト、宿泊および3食が含まれます。兵庫のみ昼食は会場内レストランにて個人対応です。

*本事業はスポーツ振興くじの助成を受けて実施しています。



●講習内容:

知識:普及・指導員とは、スクールの構成、リスク管理、作業点検ポイント、装備、フィールドマナー、パトロール、など
実技:基本フォーム、ブレーキング指定位置への停止、変速、上り斜面、下り斜面、障害物、スタンディングスタイル、模擬指導など

●申請締め切り:

- 兵庫講座 平成24年11月 7日(水) 必着
- 静岡講座 11月 14日(水) 必着
- 福岡講座 11月 21日(水) 必着
- 栃木講座 11月 28日(水) 必着

※期限前でも定員(各 20 名程度)になり次第締め切ります。また締め切り後は郵送料を差し引いた形で返送いたしますので予めご了承ください。

●受講申請方法:次の2通りの方法で申し込みできます。

①郵便振替用紙で振り込みの上、申請書を郵送で送付。FAXは不可。振り込み時、通信欄に必ず会場名を明記してください。

口座番号:00180-0-364481

口座名称:日本マウンテンバイク協会事務局

②クレジットカードご使用の方は申請書に記載の上必ず郵送してください。(取り扱いカード、有効期限、カード保有者名の記載などご注意ください)

●その他:

*会場やスケジュールに変更がある場合には参加受領証にて連絡いたします。

*使用するマウンテンバイクではビンディングペダル不可。

*受講にあたっては、マウンテンバイク、ヘルメット、動きやすい服装、雨具、工具類など、自らが指導者としてスクール等で講習をすると想定し、必要な物は各自ご用意ください。

日本マウンテンバイク協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41

TEL03-5363-3200 <http://www.japan-mtb.org>



日本マウンテンバイク協会
平成24年度 普及・指導者養成講座
受講申請書

写真
正面無帽上半身
3cm×2.5cm

- : 兵庫講座 11月 23- 24日 兵庫県三木市 開催 11/7必着
- : 静岡講座 12月 1- 2日 静岡県伊豆市 開催 11/14必着
- : 福岡講座 12月 8- 9日 福岡県北九州市 開催 11/21必着
- : 栃木講座 12月 15-16日 栃木県宇都宮市 開催 11/28必着

※各受講講座等をチェックしてください。 ※コピー可/FAX送付不可

フリガナ 氏名	印	生年月日 19 年 月 日	年令 才	性別 男 女
住所〒	都道 府県	電話 ()	FAX ()	
勤務先/所属名		電話 ()	FAX ()	
JMA会員番号:	E-Mail:			

養成講座受講年月: 年 月	会場:	担当講師名:
公認普及員登録: あり なし	(登録ありの場合)登録番号 JMA F	

※ここから、詳細を具体的に記入のこと。(必要であれば別紙記入可)

JMA公認スクール受講歴:	JMA公認でないものの受講歴
スクール・アシスタント歴:	
競技歴:	
ツーリング歴:	
受講動機など:	

★受講料支払い方法

<input type="checkbox"/> 現金書留	
<input type="checkbox"/> カード (1回払いのみ)	 カード有効期限 20 年 月末 合計金額 円 カード名義人
※カード有効期限 実施の翌月以降のもののみ有効	
<input type="checkbox"/> 郵便振替	振替日 月 日 振込名義人 入金額 円

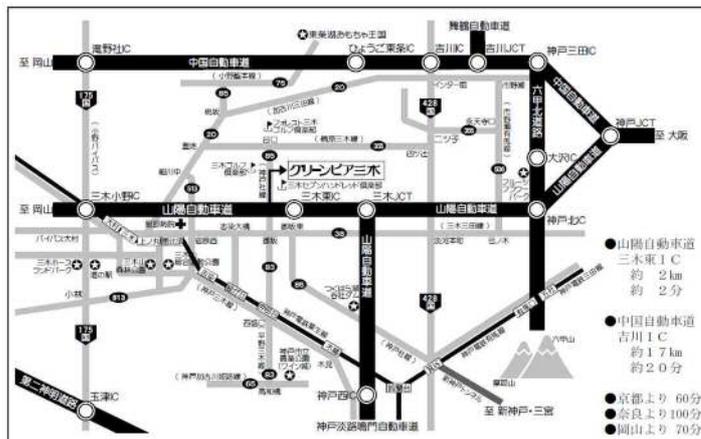
日本マウンテンバイク協会 〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41 TEL 03-5363-3200 FAX 03-5363-3201 admin@japan-mtb.org

●兵庫会場 グリーンピア三木
11月23日(金)～11月24日(土)

車:山陽自動車道(三木東IC)より約2km・約2分。
中国自動車道(吉川IC)より約17km・約20分

鉄道・バス:神戸電鉄(緑が丘駅)より神姫ゾーンバスで21分

〒673-0703 兵庫県三木市細川町榎山 894-60
TEL(0794)83-5211 FAX(0794)86-2344
<http://www.green-pia.com/miki>



●栃木会場 宇都宮市冒険活動センター
12月15日(土)～12月16日(日)

車:東北自動車道・宇都宮インターチェンジから、国道119号線を日光方面に約5キロ進み、船生街道入り口を船生方面に右折し県道77号線を約2キロ。所要時間約15分)

電車:JR宇都宮駅から、関東バス「船生」行きのバスに乗り「篠井学道」で下車、徒歩10分。

〒321-2102 宇都宮市篠井町 1885-1
TEL 028-669-2441 FAX 028-669-2240



●福岡会場 北九州市立玄海青年の家
12月8日(土)～12月9日(日)

二島駅よりタクシー代1,500円位の距離です。

〒808-0121 福岡県北九州市若松区大字竹並 126-2
TEL 093-741-2801 FAX 093-741-4432
<http://www.genkai-seinen.com>



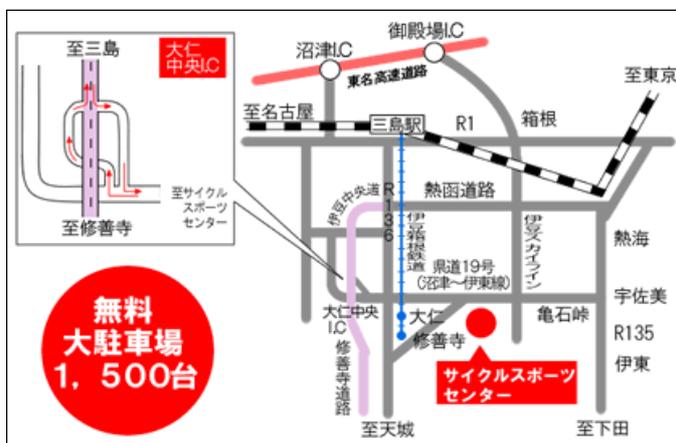
北九州市営バス二島経由脇田または岩屋行 響灘緑地入口下車徒歩10分

●静岡会場 日本サイクルスポーツセンター
12月1日(土)～12月2日(日)

車:東名高速道路沼津I.Cから45分 国道136号線から伊豆中央道(有料) 経由 大仁中央I.Cより伊東方面に8km。小田原から60分 箱根～伊豆スカイライン亀石峠I.Cから 大仁方面へ3km。

電車:東海道新幹線 - 駿豆線 三島から伊豆箱根鉄道 修善寺からバス利用。中伊豆東海バス 伊豆箱根鉄道 修善寺駅から15分

〒410-2402 静岡県伊豆市大野1826番地
TEL 0558-79-0001 FAX 0558-79-0518
<http://www.csc.or.jp/>



◆主催:日本マウンテンバイク協会 ◆後援:(公財)日本レクリエーション協会、(財)日本自転車競技連盟、(財)日本サイクリング協会、(財)日本自転車普及協会、(財)自転車産業振興協会、(財)笹川スポーツ財団、(社)自転車協会